

## 令和8(2026)年度とちぎ医療福祉機器産業振興協議会 事業計画

### 協議会運営について

協議会及びフォーラム会員による産学官のネットワークを形成し、相互交流、情報交換等を促進する。

#### ① プロジェクト推進会議及びフォーラム幹事会に向けた事前審議

幹事・顧問等により、令和8年度事業の内容等について審議

- ・令和7年8月、オンラインにより実施
- ・令和8年3月、書面により実施

#### ② とちぎ産業振興協議会定期総会、とちぎ未来技術フォーラム幹事会等

- ・日時：令和8年5月12日(火) 14時30分～
- ・場所：ホテル東日本宇都宮
- ・議題：令和7(2025)年度事業報告について  
令和8(2026)年度事業計画(案)について  
役員改選(案)について 等
- ・とちぎ産業振興協議会・とちぎ未来技術フォーラム合同講演会／交流会

#### ③ コーディネーターの配置

(公財)栃木県産業振興センターにコーディネーターを配置し、会員企業からの相談等に対応する。

[主な活動内容]

- ・企業間のマッチングや各種連携に向けたコーディネート
- ・各種支援施策の紹介、活用支援 等

### とちぎ医療福祉機器産業振興協議会事業の実施により目指す姿

拡大する医療・介護福祉ニーズに対応した製品開発力・部品供給力の強化と参入の加速

### 目標に向けた事業の方針

1. 医療福祉機器産業への新規参入・販路拡大支援
2. 医療・介護福祉分野における製品開発力向上に向けた支援
3. 設備投資・生産性向上への支援
4. 医療福祉機器産業への新規参入やニーズへの対応に向けた人材確保・育成支援

# 1 医療福祉機器産業への新規参入・販路拡大支援

## (1) 医療福祉機器産業連携創出事業

県内企業による医療福祉機器産業への新規参入・販路拡大を支援するため、メディカルクリエーションふくしま 2026 への共同出展を実施する。

また、出展企業に対して技術・製品の提案手法に関する指導・アドバイスを実施する。

- ・募集時期：令和8年4月13日～5月19日
- ・募集定員：6社程度
- [メディカルクリエーションふくしま 2026]
- ・会 期：令和8年10月1日(木)・2日(金)
- ・会 場：ビッグパレットふくしま（福島県郡山市）

## (2) 販路開拓・認証取得助成（とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業）

販路の開拓、品質マネジメント等の認証取得に要する経費の一部を助成する。

[助成制度の概要]

- ・助成限度額：150万円
- ・助 成 率：2／3以内
- ・募 集 期 間：（第1次）4月20日～5月29日  
（第2次）8月17日～9月30日

### 【関連する協議会事業】

## (1) 新分野チャレンジ支援事業

今後成長が期待される産業分野に関連する事業に新たに取り組む県内のものづくり企業を支援する。

### ① 成長産業参入コーディネーター配置事業

（公財）栃木県産業振興センターにコーディネーターを配置し、企業からの相談等に対応する。

[主な活動内容]

- ・新分野進出に向けた困りごと等のヒアリング
- ・各種支援施策の紹介、活用支援 等

### ② 成長産業参入支援専門家派遣事業

新たな事業展開を希望する中小企業に対し、専門家(企業OB等)を派遣して、技術的な強みの見極めや業態転換に向けた事業戦略策定の支援、自社技術の売り込み手法の指導等を行い、競争力向上と販路拡大を支援する。

- ・対 象：県内ものづくり中小企業 8社程度
- ・派遣期間：令和8年5月～令和9年2月頃(5回程度派遣予定)

### ③ ものづくり新領域開拓支援セミナー事業

県内ものづくり中小企業が新たな参入を検討する際の情報提供を行うため、県内企業の新規参入が期待できる産業において必要とされる技術や認証、法規制等に係る基礎的な情報を発信するセミナーを実施し、県内企業の新規参入分野探索を支援する。

- ・開催時期：令和8年10月頃(予定)
- ・場 所：栃木県庁会議室等

## 2 医療・介護福祉分野における製品開発力向上に向けた支援

### (1) 医療福祉・ものづくり技術連携マッチング事業

県内企業による新たな医療福祉機器等の開発に向けて、企業の持つ製品・技術シーズと、これまでの県内の医療福祉系大学との連携に加え、新たに介護福祉現場が持つニーズのマッチングを行い、現場との意見交換を実施する場を提供するとともに、共同研究や新製品・技術開発を目指す連携体の創出を支援する。

- ・開催時期：令和8年6月頃～(予定)
- ・連携対象：県内医療福祉系大学、県内介護福祉施設等

### (2) 医療福祉開発促進セミナー事業

医療福祉機器産業における新技術・新製品開発を促進するため、業界において求められる製品・技術ニーズや、市場動向、最新技術・研究動向、業界において必要になる認証等について紹介するセミナーを実施する。

- ・開催時期：令和8年11月頃(予定)
- ・回数：1回
- ・場所：栃木県庁会議室等
- ・内容：医療福祉機器の開発事例や連携事例等を紹介

### (3) 技術高度化・製品開発等助成（とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業）

技術の高度化、新製品の開発等に要する経費の一部を助成する。

〔助成制度の概要〕

- ・助成限度額：500万円
- ・助成率：2／3以内
- ・募集期間：（第1次）4月20日～5月29日  
（第2次）8月17日～9月30日

### (4) イノベーションエコシステムプロジェクト支援事業

#### ① 産学官金マッチング強化事業

##### (7) イノベーション・コミュニティ連携促進事業

- ・内容：東京圏のイノベーション・コミュニティ（スタートアップ、大企業、大学、投資家等が集積する拠点）にて、ピッチイベントを実施し、連携体構築のきっかけとなる場を提供する。
- ・時期：調整中

##### (イ) 学術シーズ活用推進F S事業

- ・内容：企業の技術ニーズとのマッチング効果が期待できる大学等有するシーズを調査し、育成する事業を実施する。
- ・件数：6件（予定）

## ② イノベーションエコシステム推進補助金

県内中堅・中小企業等が大学・試験研究機関等や他企業と連携した連携体が行う新技術・新サービス・新製品開発に要する経費の一部を助成する。

〔助成制度の概要〕

- ・助成限度額：中堅企業 3,000 万円、中小企業等 2,000 万円
- ・助 成 率：中堅企業 1 / 3 以内、中小企業等 1 / 2 以内
- ・募 集 期 間：令和 8 年 4 月頃（予定）

### 【関連する協議会事業】

#### (1) サーキュラーエコノミー移行推進事業

##### ① 県内製造業者向けセミナー・CE研究会事業

製造業における循環経済（CE:サーキュラーエコノミー）推進にむけたセミナー、研究会等を開催する。

##### (ア) 普及啓発セミナー

製造業全体でCEを推進していく気運の醸成を図るため、セミナーを通じてCEの基本的な知識の習得を目指す。

- ・対 象 者：100名程度
- ・開催回数：年 2 回
- ・開催時期：令和 8 年 6 月頃、12 月頃(予定)

##### (イ) プラスチック資源循環研究会

プラスチック資源循環技術に関する知見を深めるため、外部有識者により先進技術や事例紹介を行う。

- ・対 象 者：20～30名程度
- ・開催回数：年 2 回
- ・開催時期：令和 8 年 5 月頃、令和 9 年 2 月頃(予定)

##### (ウ) プラスチック資源循環WG

再生材の活用について、製造工程における成形条件等を検討するためワーキンググループを実施する。

- ・対 象 者：6 社程度
- ・開催回数：年 2 回
- ・開催時期：令和 8 年 5 月頃、令和 9 年 2 月頃(予定)

#### (2) 経済安全保障対応促進セミナー

経営層を対象に、経済安全保障に関する最新情報、経営上の留意点等についてのセミナーを開催する。

- ・開催時期：令和 8 年 10 月頃(予定)

### (3) 戦略3産業・未来技術に係る重点共同研究

戦略3産業・未来技術における技術開発を支援するため、波及効果等が高いテーマについて、企業等と産業技術センターが共同研究を実施する。

- ・工具摩耗監視計測装置の開発（航空宇宙）
- ・AIを活用した微小異物自動検査システムの開発（自動車、AI・IoT・ロボット）
- ・分散めっき技術を用いた断熱めっきの開発及び断熱金型への応用（自動車、環境）

### (4) 脱炭素技術育成支援事業（産業振興センター基金事業）

県内企業の脱炭素化に資する技術を研究の初期段階から育成支援するため、技術開発に要する経費の一部を助成する。

〔助成制度の概要〕

- ・助成限度額：500万円
- ・助成率：2／3以内
- ・助成期間：2年間
- ・募集時期：令和8年5月から通年（予定）

### (5) 成長産業技術活用研究会

県内企業の脱炭素化の課題解決のために、最新技術情報を提供する研究会及び技術・ノウハウの蓄積を図るワーキンググループ(WG)を実施する。

- ・テーマ：マルチマテリアル化技術
- ・開催回数：研究会 4回、WG 4回
- ・開催時期：研究会 令和8年5月～令和9年2月頃(予定)  
WG 令和8年7月～令和9年2月頃(予定)

### (6) 新産業創出支援事業（産業振興センター基金事業）

カーボンニュートラル実現に向けた新産業分野における革新的な技術開発やシステム構築等に対して、経費の一部を助成する。

〔助成制度の概要〕

	FS(事業採算性)調査	インキュベーション研究	実用化開発
助成上限額	500万円/件	【連携体の場合】 1,000万円/件 【単体の場合】 500万円/件	【連携体の場合】 4,000万円/件 【単体の場合】 2,000万円/件
助成期間	1年	2年	2年
助成率	2／3(中堅・大企業は1／2)以内		
対象者	県内に事業所を有する中小企業者、中堅企業者、大企業者等 (単体、連携体問わないが、中小企業者を含むことが必須)		
募集時期	令和8年5月頃(予定)		

### 3 設備投資・生産性向上への支援

#### (1) ものづくり生産性向上支援補助金

米国関税措置や物価高騰等への対応に向けた生産性向上に資する生産設備の導入等に対する経費の一部を助成する。

〔助成制度の概要〕

- ・助成限度額：1,000万円
- ・助成率：中小企業1／2以内、中堅企業1／3以内
- ・募集時期：令和8年4～6月（予定）

#### (2) 生産性向上助成（とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業）

生産性向上に要する経費の一部を助成する。

〔助成制度の概要〕

- ・助成限度額：300万円
- ・助成率：2／3以内
- ・募集期間：（第1次）4月20日～5月29日  
（第2次）8月17日～9月30日

#### (3) 現場改善講師派遣事業（とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業）

日産自動車(株)の協力により、生産性向上や在庫削減等の現場改善活動を支援する。

- ・実施企業数：4社(継続0社、新規4社を予定)
- ・内容：日産自動車(株)の社員等が中小企業の現場に赴き、当該工場等の現場改善指導を行う。
- ・成果報告会：改善活動に取り組んだ企業が成果を発表し、事業の総括と今後の事業充実に向けた意見交換等を行う。

#### 【関連する協議会事業】

#### (1) ロボティクス等ものづくり革新技術導入促進事業

##### ① ものづくり革新技術導入伴走支援事業

ロボット等のものでものづくり革新技術の現場導入に取り組む企業に対し、専門的知見を有する有識者を派遣し伴走支援を行うことで、企業の生産性向上と高付加価値化等を図る。

- ・対象：県内ものづくり中小企業 3社程度（予定）
- ・派遣期間：令和8年9～令和9年1月頃（4ヶ月程度）

##### ② ものづくり革新技術実証モデル事業補助金

ロボット等のものでものづくり革新技術の導入費用に対して補助を行い、導入モデルを創出するとともに、取組事例を発信することにより県内企業への波及を目指す。

〔助成制度の概要〕

- ・助成限度額：500万円
- ・助成率：1／2以内
- ・募集期間：4月～6月頃（予定）

### ③ 全国ロボット・地域連携ネットワーク負担金

経済産業省が主導で設立する「全国ロボット・地域連携ネットワーク（通称：RINGプロジェクト）」に加入し、全国のロボットメーカーやロボット導入コーディネーター等と連携し、県内企業へのロボット導入をさらに促進する。

### ④ ものづくり革新技術実践ワークショップ

ロボット、AI・IoT等自動化ツールの技術導入に関するワークショップやハンズオンを実施し、県内ものづくり企業における意識醸成を図るとともに、自社でロボット等の導入に取り組むことのできるDX人材を育成する。

- ・開催時期：令和8年6月頃～
- ・対象：県内中小企業の現場技術者
- ・会場：栃木県産業技術センター等

## (2) 製造工程脱炭素化推進事業

製造現場への専門家派遣や脱炭素化及び製造コスト削減に向けた製造工程の見直しや設備導入等の取組支援によるモデルケースの創出、モデルケースの県内企業への更なる波及を促進する。

### ① アドバイザー派遣事業

製造工程の高効率化を通じた脱炭素化に向け、企業へ専門家を派遣し、具体的なアドバイスを実施することで、取組を促進する。

- ・対象者：5社程度
- ・開催回数：各社2回程度
- ・開催時期：令和8年5月頃～(予定)

### ② サプライチェーン脱炭素化モデル事業

製造工程の高効率化を通じた脱炭素化に資する改善モデルを創出し、県内企業のサプライチェーン全体での脱炭素化に対応していくことで競争力を強化する。

〔助成制度の概要〕

- ・補助率：中小企業 1/2以内、中堅企業 1/3以内
- ・補助限度額：一般枠 400万円、サプライチェーン枠 1,200万円
- ・募集期間：令和8年7月頃(予定)

### ③ カーボンニュートラル・ナレッジシェアリング事業

県内企業への情報共有・横展開の強化に向け、ワークショップや製造現場見学を実施。

- ・開催時期：令和9年2月頃(予定)

## 4 医療福祉機器産業への新規参入や

### ニーズへの対応に向けた人材確保・育成支援

#### (1) 戦略3産業次世代人材確保支援事業

本県ものづくりの基幹産業である戦略3産業（自動車、航空宇宙、医療福祉機器）に携わる県内ものづくり中小企業における若手人材の確保を支援する。

- ・開催時期：令和8年8月頃(予定)
- ・会場：マロニエプラザ等

#### (2) 次世代人材確保デジタル発信事業

本県のものづくり産業の人材確保を支援するため、県内及び首都圏の若手人材に向け、県内企業の情報を若者と親和性の高いデジタルメディアを通して発信する。

#### (3) 企業概要説明会（※調整中）

新卒者採用の円滑化に向けて、企業が大学等に赴き学生に対し企業概要を説明する。

〔実施予定機関〕

宇都宮大学、帝京大学、足利大学、関東職業能力開発大学校、  
栃木県立県央産業技術専門学校 等

#### (4) 戦略3産業次世代人材育成事業

##### ① CATIA (V5) 3次元設計入門講座

自動車産業等で広く普及している3次元CADの基本操作に関する研修を実施する。

- ・開催時期：令和8年8月頃(予定)
- ・場所：栃木県立県央産業技術専門学校

##### ② マシニングセンタ入門講座

マシニングセンタの基本操作の説明や切削加工等の研修を実施する。

- ・開催時期：令和8年8月頃(予定)
- ・会場：栃木県立県央産業技術専門学校